

平成27年度第3回宇都宮市河内自治会議録

1 日 時 平成27年6月22日(月) 午後1時30分～午後16時10分

2 場 所 河内地域自治センター 第1・2会議室

3 出席者

【委員】 杉原弘修委員(会長), 川上幸子委員(副会長), 加藤幸雄委員, 櫻井基一郎委員, 宗像茂委員, 岩崎悦男委員, 菊地久美子委員, 小曾戸和子委員, 白坂喜美雄委員, 多田出芳子委員, 中澤敏美委員, 防木正雄委員, 松谷悦広委員, 山田祐子委員, 我妻勝次委員, 小森光晴委員, 島田正重委員, 永井寛委員,
計18名

【事務局】 河内地域自治センター所長, 地域まちづくり担当副参事, 自治振興課長, 地域経営課長, 地域づくり課長, 産業土木課長ほか4名

4 会議の公開・非公開 公開

5 傍聴者数 なし

6 会議経過

(1) 開会

・本日の会議の出席者数は18名, 清水映夫委員, 田村正男委員が欠席。委員数の過半数に達しているため, 会議が成立することを事務局から報告

(2) 報告事項

・第1回宇都宮市河内自治会議において委員からの質問等の報告

発言者	発言内容
事務局	地域自治拠点整備事業について報告, 何か質問はあるか。
委員	2階の和室に素晴らしい水屋ができると聞いた。畳は茶道用の配置なのか。可能であれば, 文化協会の茶道部と協議いただきたい。
事務局	設計段階の平成25年度に文化協会の茶道部役員会と協議をした。流派により異なるということで, 畳の配置や炉の位置等の意見を基に設計した。その点は問題ないと思う。
委員	了解した。
委員	意見票にも記したが, 建物の愛称の考えはどうなのか。上三川町に「いきいきプラザ」の愛称がある。総合の名称があれば地域に馴染みやすいし, 呼びやすいと思う。市の考え方はどうなのか。
事務局	市としては, 愛称についての具体的な検討はしていない。地域の方々が利用するなかで, まちづくり協議会で検討等を行う可能性はあると思う。
委員	了解した。
事務局	岡本駅西土地区画整理事業について報告
委員	なし
事務局	栃木SCのクラブハウスについて報告
委員	なし

(3) 協議事項

①合併市町村基本計画の執行状況について

ア. 答申書(素案)の協議

発言者	発言内容
会長	本日の会議は, 前半は, 合併市町村基本計画の執行状況についての答申に向けて意見

	交換を行う。後半は、地域のまちづくりに関する施策の提案についてグループ協議を行う。地域の現状を把握していただく。よろしく願います。では、前回に引き続き、合併市町村基本計画の執行状況についての答申に向けて意見交換を行う。委員の皆さんからいただいた意見を参考に、私と副会長で協議し、文言等について整理を行い、答申書（素案）としてまとめた。事務局から説明をお願いする。
事務局	資料1の1頁(1)道路新設改良事業を説明
会長	道路新設改良事業について意見等はないか。
委員	道路整備については概ね完了しているように見受けられるが、市道20042号線に関しては、進捗が遅れているように見える。新センターの整備が今年度で完了する。用地等の問題があると思うが、終わらないなりに舗装して利用できるようお願いしたい。稚ヶ坂の入り口付近が混雑して危険である。早期に整備していただきたい。
事務局	昨年度は、「新センターの整備がされることで、それに向けた事業も前倒しで整備することを望む」と答申を出した。今年3月に道路建設課から進捗等の説明があった。土地や建物等の一部で協力が得られないと聞いた。委員から、部分開放という意見が出たが、この事業自体は国庫補助事業で整備されているため難しいと聞いている。早期整備について担当課に伝える。
委員	難しいと思うが早期整備をお願いしたい。
会長	他に意見はないか。
委員	市道20354号線の道路計画はいつ頃からあったのか。合併前はどうかだったのか。延長する計画があるのか。
事務局	市道20354号線は和久方面に下る道路も同じ路線である。岡本街道から河内変電所までは平成3年に事業完了している。合併前の平成7年に変電所から白沢街道までの計画があったが、地権者の同意が得られなかった。平成17年度に法線の見直しがあり地権者の同意が得られた。今後、市道20042号線の整備完了後に市道20354号線を整備することになる。答申の市道20354号線については、「整備中の路線の進捗状況を見極めながら、路線整備の有効性及び市民の利便性などを考慮した検討が必要で
委員	了解した。
会長	平成27年度の答申(案)として確定してよろしいか。
委員	了解した。
事務局	資料1の2頁(2)公共下水道整備事業を説明
会長	公共下水道整備事業について意見はあるか。
委員	下水道に接続できる割合が38.1%とあるが、大塚中継ポンプ場が整備されれば、田原地区にも繋がる。大塚中継ポンプ場を整備しても下水道の本管が整備されないと接続できないが、本管の布設が整備完了するのはいつなのか。太陽が丘、自由が丘までの接続となると相当な時間や費用を要すると思う。
事務局	河内地区全域の整備となると水再生センターからグリーントウンまでの距離がある。大塚中継ポンプ場から宝井、上組を経由してグリーントウンまでの計画がある。整備完了には相当な時間がかかるが、合併後は整備がかなり進んでいる。この意見は「今後もさらなる計画的整備を望む」との内容で素案に盛り込んだ。
委員	下水道を整備しても未接続者はいると思うので、普及啓発を行う必要がある。垂れ流しの家が何軒かある。私の地区は下水道整備エリアではないが、各家庭が合併処理槽で生活排水を処理し、川に流している。早く下水道の整備を進めていただきたい。

事務局	河内全域が公共下水道エリアではなく、岡本地区，白沢地区，田原地区の市街化区域等がエリアになる。他については，農業集落排水事業や合併浄化槽で，生活排水の処理を行っている。委員の意見で，整備はしたが未接続者がいることについては今回の答申書（素案）に普及促進の文言も併せて入れた。
会 長	他に意見はないか。とても難しい事業だと思う。答申（案）として確定してよろしいか。
委 員	了解した。
事務局	資料1の3頁（3）地域自治拠点整備事業を説明
会 長	地域自治拠点整備事業について意見はあるか。
委 員	なし
会 長	答申（案）として確定してよろしいか。
委 員	了解した。
事務局	資料1の4頁（4）小・中学校プール事業を説明
会 長	小・中学校プール事業について意見はあるか。
委 員	なし
会 長	昨年度と同じ文で意見書をまとめている。答申書は市のホームページ等で公開されるが，内容を見る限りでは自治会議は議論なしで前年度と同意見としているのかと懸念を持つ方がいると思う。資料2の意見票集計一覧表も答申書の対象になる。内容を見ると委員が真摯に事業について，意見を発言されていることは明確である。資料2は貴重な資料になると思う。答申（案）として確定してよろしいか。
委 員	了解した。
事務局	資料1の5頁（5）中央公民館改修整備事業を説明
会 長	中央公民館改修整備事業について意見はあるか。
委 員	拠点として整備が順調に進む。との意見内容だが，「機能性や利便性を十分に備えた整備を望む。」と追加してはどうか。新センターの側に小さい建物があるが，それは何か。体育館にある移動式ステージを新センターに移動するための通路の確保はどうなのか。
事務局	新センターの側にある建物は倉庫で，今年度に整備完了の予定である。平成28年度に北側の駐車場を整備し，駐車場内に横断歩道のようなものを整備する予定である。移動式ステージを移動する際には利用していただきたい。北側に玄関を整備する予定である。
委 員	了解した。
会 長	他に意見はないか。委員から新センターのネーミングについて質問があった。愛称があっても良いと思う。愛称があれば親しみやすいと私も思う。
委 員	新センターの玄関の上に愛称名の看板は設置できないと思う。地域の方が，新センターの愛称を考え，看板を隅に設置する程度だと思う。
会 長	正式名称ではないが，男女共同参画センターの愛称は「ファンキー」である。利用者同士でその愛称を呼んでいる。
事務局	市としては，愛称の募集等についての考えはない。地域の方からそのような考えがあるなら連携することはあると思う。
会 長	了解した。答申（案）についてだが機能性や利便性の文言を追加して良いか。
委 員	追加したほうが良いと思う。
事務局	機能性や利便性の文言だが，必要な建物だと認識している。設計段階で地域の方の意見を踏まえ設計した。建物自体は十分反映されていると思う。機能性や利便性を追加するとそれらが不足しているように取られてしまう。こちらは自治センターの整備部分と

	文言は調整する必要がある。現段階では達成されていると理解いただきたい。
委員	設計段階で河内地区自治拠点施設建設促進委員会と担当課と協議を行った。ハード面ではなくソフト面についても利用者に意見を伺い、利用しやすくなればという意味だと思う。その文言は追加しても問題ないと思う。
事務局	今後の利用法も機能性や利便性がある施設が必要だという意見であれば加えることは可能である。内容等については、正副会長と相談しながら決めたいと思う。
会長	今年度の答申を修正しても昨年度の答申が不十分だった訳ではない。文言の追加については御一任いただけないか。
委員	了解した。
委員	生涯学習センターは平成 28 年度に解体するのか。解体中は現在利用している駐車場は使えないのか。新センターの南側の駐車場だけでは非常に混雑すると思う。早急に解体し駐車場を整備していただきたい。最初の段階では 200 台の駐車スペースがあると聞いたが、駐車場が狭く思える。自治センターと生涯学習センターが一体化し、新センターになるため、これまでよりも多くの方が来館すると思うし、道路も混雑すると思う。
事務局	市としては、平成 28 年度に早急に解体し、駐車場整備に着手したい考えである。平成 28 年度当初は、南側の駐車場のみの利用だが、常時 100 台以上は確保する。現在、生涯学習センターの駐車場は 100 台程度ある。利用に際しては、皆様に不便がないよう考えている。
会長	意見案については、検討内容を加えたうえで了解したことで、よろしいか。
委員	了解した。
事務局	資料 1 の 6 頁（6）岡本駅西土地地区画整理事業を説明
会長	岡本駅西土地地区画整理事業について意見はあるか。
委員	河内地区の玄関口とあるが、良い文言だと思う。宇都宮市は、岡本地区を宇都宮市北東部の玄関口の位置づけで整備している。パンフレット等に掲載されている。宇都宮市北東地区の玄関口と修正してはどうか。
事務局	次の岡本駅前周辺整備事業（素案）の答申内容のとおり、事業自体が市都市計画マスタープランの全体構想で本市北東部の地域拠点の位置づけになっている。河内自治会議からの答申であるため、河内地区に特化したものにした。河内地区の北部は下ヶ橋地区になるため、この表現にした。
委員	了解した。安心、安全の文言になっているが、私的には、安全が先で安心が後のほうが良いと思う。
事務局	委員の意見に安心、安全という意見が出たので、そのまま表記した。安全が先の表記が良ければ修正可能である。
会長	そのことについて意見はないか。
委員	どちらでも同じではないか。
委員	農産物の文言では安心な安全農作物としている。どちらでも同じだと思うが、安心安全なお米、安心安全な野菜と使うこともある。
委員	このままで良いと思う。
会長	市側はどちらの表現を使うのか。
事務局	市側は両方使用する。安心を使い安全を守るのか。委員から意見をいただければ、まとめることも可能である。道路新設改良事業の答申は安心が先である。ハード的なものをどちらに優先するのかを統一した方が良いと思う。
会長	どちらでも問題ないということ。このままの文言でよろしいか。

委員	了解した。
会長	他にないか。答申（案）として確定してよろしいか。
委員	了解した。
事務局	資料1の7頁（7）岡本駅前周辺整備事業を説明
会長	岡本駅前周辺整備事業について意見はあるか。
委員	なし
会長	答申（案）として確定してよろしいか。
委員	了解した。
事務局	資料1の8頁（8）農村公園等整備事業を説明
会長	農村公園等整備事業について意見はあるか。
委員	下田原の場所は川の近くで危険な箇所がある。子ども達の遊び場等の具体的な提案をするのはどうか。宇都宮市は自転車のまちである。サイクリングロードを整備するが、それと併用して利用するのはどうか。具体的な内容を要望すれば、市側は動いてくれると思う。
委員	具体的な検討は必要だと思う。この意見内容では弱い感じがする。具体的なという文言を追加するのはどうか。河内自治会議は残り2年で終了する。終了までに明確にしないと未整備の可能性があると思う。任期中に具体的な検討をお願いする。
事務局	現在、合併12事業のひとつとして位置づけられているのが農村公園等の整備である。大塚地区には面積が小さい予定地がある。担当課との協議の中で自治会としては必要ないとの話はあったと聞いている。山田川にサイクリングロードの整備をする案があることは承知している。右岸、左岸のどちらに整備するかは決定していない。「整備後の有効利用を含め」との文言は昨年度の答申には無い。答申の素案は、前回の会議に基づき、会長と副会長で作成したもので、委員の意見を反映させている。意見等があれば検討をお願いしたい。
委員	私の地域では、農村公園を整備していただいた。目的意識を持ったものが多数ある。例えば、自然環境についての目的意識がある。活動内容は住民が一丸となり、ホテルを呼び戻す活動をした。一昨日、ホテルの鑑賞会を行った。今年は出が悪かったが、その日に限りホテルが群生した。大木のエノキを農村公園に移動させてもらい、オオムラサキを呼び戻すことに成功し現在も飛んでいる。公園整備等は市が行う考えではなく、どの程度の年数を費やすのか分からないが、地域で目的意識を持った方が良いと思う。今後の方向性について、地域と市側で意見交換を行うこともひとつの方法ではないかと思う。
事務局	農村公園等整備事業については、昨年答申では「地元との協議が進んでいない。」との内容にした。今年になり、市から自治会長に説明等を行なったことで少し進捗したと伺った。地元の意見内容として前回の会議でのサイクリングロードの話も含め、市側には伝えてあると自治会長からも話しを伺った。市としてはその意見から整備の方向性について、これから協議すると担当課から情報を得ている。明確になり次第、報告することは可能だが、発表できるまでの協議には至ってはいないと担当課から聞いている。サイクリングロードについての文言を追加するのは難しいかと思う。委員からの意見で具体的な検討と文言を加えるのは問題ないと思う。皆様が良ければ内容を修正させていただく。
会長	具体的なという文言を加えるということではいかが。
委員	了解した。

事務局	資料1の9項(9)農道整備事業を説明
会長	農道整備事業について意見はあるか。
委員	なし
会長	答申(案)として確定してよろしいか。
委員	了解した。
会長	答申書(素案)を審議いただいた。委員からいただいた意見を踏まえて私と副会長で協議し、答申書(案)としてまとめ、次回の会議で協議し、決定したい。まとめ方については、私に一任願えるか。
委員	了解した。

②地域のまちづくりに関する施策の提案について

ア. 資料3の地域のまちづくりに関する施策の提案の基本的な考え方について説明

イ. 資料4の協議の進め方について説明

現状把握のグループ協議を実施

会長	A・B・Cの順で発表をお願いします。
委員	<p>Aグループの発表をする。</p> <p>自然環境の強みは「水と緑のバランスと住環境が良い」「自然を大切にした人の交流が多い」「自然の生態に恵まれている」</p> <p>河内地区は、自然の良さに恵まれている。</p> <p>「水と緑のバランスと住環境が良い」については水と緑のバランスと住環境が非常に良い。河内の特徴でもある自然を大切にすると人の交流が多い。河内地区では農地水事業が進んでいる。また、NPO法人グラウンドワーク西鬼怒では、例えば、行事と合わせた子ども達との交流や子ども達が魚と周辺の環境整備等を活動した。</p> <p>「自然を大切にした人の交流が多い」については交流が多い。</p> <p>「自然の生態に恵まれている」については、何十年間に周辺の環境整備が進んでいる。旧河内町は様々な事業で守られていた。この良さに人との交流が増えてくる。交流が多くなればまたバランスが良くなる。順送りでも恵まれている。</p> <p>弱みは「自然の有効活用がなされていない」「自然との調和が取れていない」</p> <p>「自然の有効活用がなされていない」については、整備されていると言うが自然の有効活用ができていないと思う。そのための場所ではなく、農村の後継者が少なくなっている。バランスが取れていない部分があるのではないかと。</p> <p>「自然との調和が取れていない」については良い部分もあるが、山林や農地に多くのソーラーパネルが設置されている。バランスが取れていない部分があるのではないかと。農村部も都市部も似たような住環境の弱みを抱えている。</p> <p>都市環境の強みは「暮らしやすい環境整備が進んでいる」弱みは「住環境が低下している地域がある」</p> <p>岡本駅周辺の整備や農道整備が盛んに進んでいる。暮らしやすい環境整備が進みつつある。とても楽しみである。今後、岡本駅周辺は様変わりすると思う。住環境の良い地域と低下している地域があるのではないかと。私の地域は恵まれているが、悩みを抱えている。その辺りが共通しているのではないかと。人間が関わることで農村部も都市部もほぼ同じような悩みを抱えていると思う。豊かな自然の中に恵まれている我々だが、我々も人との交流や地域環境を良くするために努力をする必要があると思う。</p>
委員	Bグループの発表をする。

	<p>自然環境の強みは「自然が豊かで水と緑に恵まれている」「都市部と農村部のバランスが取れている」「清流が多く湧き水やホタル、鮎等が住んでいる」「山田川にサイクリングロードがある」「緑公園等があり散歩道がある」</p> <p>「清流が多く湧き水やホタル、鮎等が住んでいる」については鳥の鳴き声やホタルが見られる。川で水遊びができる。「山田川にサイクリングロードがある」については自然を満喫しながら、自転車で回遊できる。「緑公園等があり散歩道がある」については大きな公園があり子ども達を自由に遊ばせることができる。</p> <p>弱みは「農山村を守る若者が減少している」「イノシシや熊の獣害が多い（発生している）」「大手ゼネコン等による乱開発が進んでいる」「山林が多いがごみ捨て場になっている」</p> <p>「イノシシや熊の獣害が多い（発生している）」については自然が豊かであるためにイノシシや熊の出没が最近増えている。自然の恵みはあるが、環境整備を怠っているという理由もあると思う。「大手ゼネコン等による乱開発が進んでいる」については乱開発により、荒地になっている。「山林が多いがごみ捨て場になっている」については山林がごみ捨て場になっており、その箇所が増えている。大手ゼネコンが手を加えたが不景気になり、未開発のままの状態の所があり、自然環境破壊が問題になっている。</p> <p>都市環境の強みは「鉄道駅があり通勤に便利」「図書館や公園が素晴らしい」「国道や鉄道があり交通網が整っている」</p> <p>「鉄道駅があり通勤に便利」については、鉄道駅があり、とても便利だ。宇都宮駅が近いし、東京の通勤圏になっていると思う。「図書館や公園が素晴らしい」については、図書館の隣に公園が隣接して使いやすい。文化面でも良いと思う。「国道や鉄道があり交通網が整っている」については地区内に国道と鉄道があり交通網が整っている。</p> <p>弱みは「高齢化が進み空き家が増えている」「車に乗れない高齢者に不便である」「東西道路が混み合っている」「ソーラーや開発による緑の破壊」「自治会未加入者や産廃に協力しない人がいる」</p> <p>「高齢化が進み空き家が増えている」については都市部と同様に空き家が増えている。「車に乗れない高齢者に不便である」についてはデマンド交通に依頼して直ぐに利用することができないため、高齢者には不便だと意見が出た。「東西道路が混み合っている」については、整備すれば緩和されるかと思う。「ソーラーや開発による緑の破壊」については、特に河内地区では様々な場所でソーラーパネルを見かける。田原地区に大型ソーラー発電の開発工事を行っている。自然が無くなりつつあり、都市環境の開発が自然にも影響していると思う。「自治会未加入者や産廃に協力しない人がいる」については、特に自治会の未加入は都市部の人に多く見られる。マンションやアパートが増えると未加入者が増え、自治会の活動にも影響してくると思う。</p>
委員	<p>Cグループの発表をする。</p> <p>自然環境の強みは「水と緑に恵まれた地域」「自然災害が少ない」「気象条件に恵まれた地域」「美味しい農産物を生み出す地域」</p> <p>「自然災害が少ない」については気象条件もあると思うが、台風が最近少ないと思う。「美味しい農産物を生み出す地域」については米、梨、イチゴ等が沢山ある。自給自足できるような可能性が河内にはある。</p> <p>弱みは「河川の汚れが未解消」「大きな森林公園が少ない」「森林が住宅地になっている（山・畑）」</p> <p>「河川の汚れが未解消」については、河川の汚れがきれいになったという意見も出た</p>

	<p>が、汚れているところもあると思う。「大きな森林公園が少ない」については、大きな森林公園が無いとの意見が出た。「森林が住宅地になっている（山・畑）」については森林が少なくなっている。奈坪台等の宅地開発が進み、山林が住宅地になっている状況である。</p> <p>都市環境の強みは「駅と周辺の整備推進中」「幹線道路が整備されている」「公害が少ない」</p> <p>「駅と周辺の整備推進中」については、これから数年後をみれば十分に整備されていることが分かる。「幹線道路が整備されている」については、河内全体で道路の整備が進みつつある。「公害が少ない」については、大企業が無い。家庭のごみが全体的に無くなったと思う。</p> <p>弱みは「住宅密集地が多くなってきている」「交通量が朝夕多い」「下水道設備の整備が遅れている」「地産地消の施設がない」「ごみの不法投棄がある」</p> <p>「住宅密集地が多くなってきている」については、住宅地に整備され、密集地になり、土地問題が将来、出るかと思う。「交通量が朝夕多い」については、朝晩の幹線道路の交通量が多い。私の家の側の幹線道路が混雑している。道路が整備しつつあるが多くの方が河内地区の道路を利用している。「下水道設備の整備が遅れている」については、下水道設備の整備が遅れているのではないかと思う。「地産地消の施設がない」については、地産地消のシステムが整備されていない。他の地域では道の駅が整備され色々な農産物を販売している状況であり、何とかしたいと思う。「ごみの不法投棄がある」については、ごみの不法投棄があるのではないかと思う。</p>
会 長	3グループの発表に対して意見等はあるか。
委 員	なし
会 長	これからも続く議題である。今日いただいた皆さんの意見をまとめて、次回はこの現状把握を基本にして課題を抽出していただく。次回もよろしく願います。本日、皆さんからいただいた意見については、副会長と整理し次回の会議でお示ししたいと思うが、一任願えるか。
委 員	了解した。
会 長	以上で第3回宇都宮市河内自治会議を終了する。

(4) その他

- ・ 次回の開催日程について平成27年7月22日（水）午後1時30分に開催予定。詳細は後日連絡

(5) 閉会